

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安心・安全なジビエの提供や、地域資源を活かしたジビエツーリズムの実現を目指す。
また、鳥獣害対策を通して、離農や耕作放棄地の減少・次世代の担い手育成・里山の保全に努めることで、自然とのバランスを取り農村をイノベーションする。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ○経済	鳥獣対策による被害減少	宇城市獣類被害額 2019年4786万円 2023年3621万円
○環境 ◎社会 ◎経済	鳥獣対策や農家の担い手育成	2023年 実施
○環境 ◎社会 ◎経済	ジビエツーリズムの開始	2021年 未実施 →2023年 実施

<パートナーシップ>

福祉施設と連携し、商品の製造や新商品の開発を実施。また、行政からの業務委託により県内各地の鳥獣対策に取り組む。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。